

令和4年版

(令和5年刊行)

富山県消防防災年報

富山県消防課

富山県防災・危機管理課

刊 行 に よ せ て

日頃より、本県の消防防災行政の推進にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

この年報は、県内各市町村及び消防防災機関からの報告に基づいて、令和5年4月1日現在の消防防災体制と、令和4年中の消防防災の現況をとりまとめたものです。

本県は、出火件数の少なさ・出火率（人口1万人当たりの出火件数）の低さにおいては全国トップレベルにあり、特に出火率は、平成3年から令和4年まで32年連続全国最小を達成しました。この記録達成は、消防機関をはじめ、県民の皆様が「自分の家や職場から火を出さない。自分の身は自分で守る。」を合言葉に、地道で粘り強い防火活動を続けてこられた結果であり、改めて、県民一人ひとりの高い防火意識に心から感謝申し上げます。

しかしながら、令和4年中の火災による死者数は16人と、前年の令和3年の10人から増加し、うち65歳以上の高齢者が6割以上を占めるなど、今後の高齢化の進展に伴い、特に住宅火災による死者数の増加が懸念されるところであります。

また、元日の能登半島地震では富山県内でも観測史上最大の震度5強の揺れにより、数多くの人命や財産が失われました。このような状況の中、大規模災害への対応を始めとした消防防災体制の充実強化に向けた取り組みはますます重要なものとなっております。

今後の消防防災行政を推進するうえで、関係の皆様はもとより、多くの県民の皆様方に本書を広くご活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、年報作成にあたりご協力をいただいた県内各市町村及び消防防災機関の皆様に対し、厚くお礼申し上げます。

令和6年3月

富山県危機管理局消防課
課長 辻井秀幸

目 次

第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制	1
2. 消防機関相互の協力体制	1
3. 消防体制等の概況	1
第1表 消防体制等の状況	2
第1図 富山県消防の概況図	3

第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況	4
2. 消防職員	4
第1表 消防吏員数及び平均年令の推移	4
3. 消防団員	4
第2表 消防団員数及び平均年令の推移	4

(市町村別資料)

第3表 消防本部・署所及び消防団の現況	5
第4表 消防職員数	6
第5表 消防団員数及び報酬等	7
第6表 年齢別・在職年数別消防吏員数	8
第7表 年齢別・在職年齢別消防団員数	9
第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者	10
第9表 消防団員の退職・新任状況	11
第10表 消防団員の公務による死傷者	12

第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等	13
第1表 消防ポンプ自動車等の状況	13
2. 消防水利	13
第2表 消防水利の状況	13
3. 消防用無線	14
第3表 消防用無線の状況	14
4. 消防施設充足状況	14
第4表 消防施設充足率の推移	14

(市町村別資料)

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）	15
第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）	17
第7表 化学消火薬剤備蓄状況（市町村分）	19
第8表 消防水利の現況	20

第9表 消防・救急業務用無線の状況	21
第10表 火災通報施設等の現況	22

第4章 消防財政

第1表 国庫補助金による消防施設整備状況	23
第2表 県費補助金による消防施設整備状況	23

第5章 消防機関の活動状況

1. 消防本部・署の活動状況	24
2. 消防団の活動状況	24
第1表 消防機関の活動状況	24
(市町村資料)	
第2表 消防本部・署の出動回数	25
第3表 消防本部・署の出動延人数	26
第4表 消防団の出動回数	27
第5表 消防団の出動延人数	28

第6章 火災予防

1. 火災予防運動	29
2. 第68回文化財防火デー	30
3. 防火管理体制	30
4. 民間防火組織	31
第1表 甲種防火対象物防火管理者選任状況	32
第2表 乙種防火対象物防火管理者選任状況	33
第3表 幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況	34
第4表 女性防火クラブの現況	35
5. 防火対象物定期点検報告制度	36
第5表 防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況	36
6. 消防設備士	37
第6表 令和4年度消防設備士試験実施結果	37
第7表 令和4年度消防設備士免状交付状況	37
第8表 令和4年度消防設備士法定講習実施状況	37
7. 第68回富山県小学生火災予防研究発表大会	38
8. 令和4年度富山県小中学生防火ポスター図案審査会	38

第7章 火災の実態

1. 概要	39
第1表 火災の概況	39
図一1 最近10年間の火災の推移	40
図一2 最近10年間の火災の傾向	40

第2表	1日当たり及び1件当たりの火災の概況	41
2.	出火件数	41
第3表	火災種別出火件数の構成割合	41
第4表	四半期別出火状況	41
図一3	出火率の推移	42
第5表	市町村別出火件数及び出火率	42
3.	損害額	43
第6表	損害額の推移	43
第7表	火災種別損害額	43
4.	出火原因	43
図一4	出火原因別火災件数	43
第8表	発火源別火災件数	44
第9表	経過別火災件数	44
第10表	着火物別火災件数	45
第11表	総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因	46
第12表	過去5年の原因別出火件数	47
第13表	市町村別出火原因	48
5.	火災による死傷者	49
第14表	過去5年の死因別死者発生状況の推移	49
第15表	過去5年の火災による死者の区分	49
第16表	過去5年の火災による負傷者の区分	49
第17表	火災種別、月別死傷者数	50
図一5	月別死傷者数	50
第18表	年齢別、月別死者数	51
図一6	年齢別死者数	51
6.	建物火災	51
図一7	月別建物火災の状況	52
図一8	過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積	52
7.	林野火災	53
図一9	林野火災の推移	53
8.	車両火災	54
図一10	車両火災の推移	54
9.	その他火災	54
10.	統計図表	55
図一11	富山県内市町村別出火率	55
第19表	月別火災発生及び損害状況	56
第20表	市町村別火災発生及び損害状況	57
第21表	市町村別・月別火災発生状況	58
第22表	発火源別火災件数	59
第23表	経過別火災件数	62

第24表	着火物別火災件数	63
第25表	火災による死者	64
第26表	死に至った経過と年齢別の状況	65
第27表	主要火災	66
第28表	建物火災の用途別出火件数	67
図一12	建物火災の用途別出火件数	67
第29表	年次火災統計（昭和21年以降）	68
第30表	富山県における過去の大火記録	72

第8章 危険物規制

1.	危険物施設の現況	73
第1表	危険物施設数の推移	73
第2表	危険物規制対象施設数一覧表	74
第3表	数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	75
第4表	類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	76
第5表	容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別）	77
第6表	容量別屋外タンク貯蔵所数（第4類の内訳）	77
図一1	危険物施設構成比（施設別）	78
図一2	危険物施設構成比（規模別）	78
図一3	危険物施設の地域別分布状況	79
2.	危険物施設の自主保安	80
第7表	危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数	80
3.	危険物施設の保安検査	80
第8表	危険物施設の保安検査実施状況	80
4.	危険物施設への立入検査	80
5.	危険物施設等の事故	81
第9表	危険物製造所等における事故	81
第10表	危険物施設等における火災・流出事故件数	82
第11表	危険物施設等における事故の発生原因	82
6.	危険物取扱者	82
第12表	危険物取扱者試験の実施状況	83
第13表	危険物取扱者免状の交付状況	83
第14表	危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況	83

第9章 救急・救助業務

1.	救急業務実施体制	84
第1表	救急業務実施体制	84
2.	救急活動状況の概要	85
第2表	事故種別救急出動件数	85
第3表	事故種別救急搬送人員	85

第4表	年齢区分別救急搬送人員	85
第5表	傷病程度別救急搬送人員	85
第6表	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	86
図一1	救急出動件数及び救急搬送人員の推移	87
図一2	事故種別救急搬送人員及び割合の推移	88
第7表	現場到着所要時間別出動件数	89
第8表	収容所要時間別搬送人員	89
第9表	曜日別月別搬送人員	90
図一3	曜日別搬送人員	90
図一4	月別搬送人員	90
図一5	時間別搬送人員	91
第10表	事故種別転送回数別搬送人員	91
第11表	管内管外別搬送人員	91
第12表	発生場所別搬送人員	91
第13表	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員	92
図一6	急病にかかる疾病分類別搬送人員	92

(市町村別資料)

第14表	救急出動件数	93
第15表	現場到着所要時間別出動件数	94
第16表	救急搬送人員	95
第17表	年齢区分及び傷病程度別搬送人員	96
第18表	収容所要時間別搬送人員	97
第19表	救急医療体制(医療機関数)	98
第20表	医療機関別搬送人員	99
第21表	救急隊員の行った応急処置件数	101
3.	高速自動車国道救急実施状況	103
第22表	高速自動車国道における救急体制	103
第23表	北陸及び東海北陸自動車道I・C別救急出場件数及び搬送人員	103
4.	熱中症救急搬送状況	104
第24表	熱中症救急搬送人員の推移	104
5.	救助業務実施体制及び活動状況	105
第25表	救助業務実施体制	105
第26表	事故種別救助出動件数	106
第27表	事故種別救助活動件数	106
第28表	事故種別救助人員	106
第29表	事故種別活動人員	106

(市町村別資料)

第30表	事故種別救助出動件数	107
第31表	事故種別救助活動件数	108
第32表	事故種別救助人員	109

第33表 事故種別救助活動人員	110
-----------------	-----

第10章 航空消防防災活動の概要

1. 消防防災ヘリコプター運航の目的	111
2. 運航体制	111
3. 活動範囲	111
4. ヘリコプターの機種及び装備	111
5. 緊急運航	112
6. ヘリコプターの活用状況	112
7. 飛行場外離着陸場（ヘリポート）	112

第11章 消防表彰

1. 国の表彰	113
第1表 国が行う各種表彰の受賞状況	113
2. 県の表彰	114
第2表 県が行う各種表彰の受賞状況	114

第12章 消防教育訓練

1. 消防学校の沿革	115
2. 学校施設の概要	115
3. 学校教育の内容	115
4. 教育訓練の実施状況	117
第1表 消防職員の教育訓練実施状況	118
5. 消防学校以外の教育訓練	119
第2表 令和4年度消防学校教育訓練実施表	120
第3表 消防大学校へ派遣した職員数	121

第13章 防災の概況

防災対策の推進	122
1. 災害対策	122
2. 石油コンビナート災害対策	122
3. 震災対策	122
4. 雪害対策	124
5. 原子力災害対策	124
令和4年度富山県総合防災訓練の実施	125
令和4年度石油コンビナート等総合防災訓の実施	129
令和4年の気象概況	130
第1表 令和4年災害別被害状況	138
第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況	140
第3表 防災・震災対策の状況	142

第4表	防災・震災訓練の状況	144
第5表	住民への災害情報伝達手段の整備状況	145
第6表	防災無線通信施設等の状況	146
第7表	自主防災組織の現況	147
第8表	相互応援協定の状況	150
第9表	指定緊急避難場所及び指定避難所の指定状況	151
	富山県防災行政無線系統図	152

第14章 国民保護の概況

	国民保護の普及推進	153
1.	国民保護の概要	153
2.	県国民保護計画等	153
3.	国民保護に関する会議の開催	153
4.	国民保護の普及推進	153

第15章 産業保安の概況

1.	高圧ガス	154
第1表	高圧ガス製造事業所数	154
第2表	高圧ガス貯蔵所、特定高圧ガス消費者数	154
第3表	高圧ガス販売事業者・容器検査所数	154
第4表	液化石油ガス登録販売事業者数	155
第5表	一般高圧ガスの充填量	155
第6表	LPガスの充填量	155
第7表	LPガスの消費量の推移	156
第8表	許可・届出等件数の推移	157
第9表	完成検査実施件数の推移	158
第10表	保安検査実施事業所数	158
第11表	立入検査数及び指導件数	159
第12表	製造保安責任者・販売主任者免状交付件数の推移	160
第13表	製造保安責任者・販売主任者試験結果	160
第14表	液化石油ガス設備士免状交付件数の推移	161
第15表	液化石油ガス設備士試験結果	161
第16表	高圧ガスに関する事故件数の推移	162
第17表	LPガスに関する事故件数の推移	162
2.	火薬類	165
第18表	火薬庫等設置状況	165
第19表	火薬類消費量（許可数量）	165
第20表	許認可件数	166
第21表	立入検査等の件数	166
第22表	火薬類保安責任者免状交付件数	167

第23表	火薬類保安責任者試験結果	167
第24表	火薬類に関する事故件数の推移	167
3.	電気工事	168
第25表	登録届出等の件数	168
第26表	電気工事業者数	169
第27表	4年度電気工事士免状交付件数	169
防災関係機関連絡先一覧表		172

(注意)

注1 各章の表中に於ける割合には、端数処理の関係で構成比等の合計が100.0%にならないものがある。

注2 各章に於ける数値は、説明がないものについては暦年のデータを掲載している。